

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-GREEN

東京グリーン

CHARTERED 1973

< 2019.12 >

BULLETIN

2019年7月～2020年6月



国際会長 Jennifer Jones「Building today for a better / On the MOVE ! (オーストラリア)
アジア太平洋地域会長 田中博之「アクション / 誇りと喜びを持って」(東京多摩みなみ)
東日本区理事 山田敏明「勇気ある変革、愛ある行動」(十勝)
関東東部部長 金丸満雄「紡ぐ ワイズのこころ」(東京ひがし)
クラブ会長 西澤紘一「ワイズの絆をつむごう」(グリーン)

会長 西澤 紘一
副会長 浅見 隆夫
副会長 青木 方枝
書記 布上征一郎
会計 柿沼 敬喜
監事 浅見 隆夫
担当主事 木村 卓司

12月 聖書

「見よ、おとめが身ごもって男の子を産む。

その名はインマヌエルと呼ばれる。」

この名は、「神は我々と共におられる」という意味である。

マタイによる福音書 1:23

2019年12月 クリスマス例会

日時:2019年12月21日(土) 16:00～19:00

場所:銀座 MOMOKI

中央区銀座7-3-13 ニューギンザビル1号館3F

03-3571-7071

受付:プログラム委員 / 司会:青木君

開会点鐘

西澤会長

ワイズソング・ワイズの信条

全員

聖句・お祈り

古平君

<古平メンから皆さんにプレゼントがあります>

ゲスト・ビジター紹介

西澤会長

乾杯 (会場紹介者・プログラム委員)

高谷君

食事 (献金 = YMCA クリスマス募金に寄贈)



～生ピアノ伴奏で歌いませんか～

～DAM カラオケ唄い放題!!～

事業委員会情報

担当委員

Happy Birthday <浅見クミ子メン・西澤与子メネット>

ニコニコ発表

プログラム委員

浅見ク君

閉会点鐘

西澤会長

MOMOKI クリスマス会



東京グリーンクラブ
クリスマス例会
2019/12/21(土)16:00～19:00
ピアノラウンジ 銀座 MOMOKI



MOMOKI

*中央区銀座7-3-13ニューギンザビル1号館3F 03-3571-7071

*新橋駅銀座口より徒歩5分 / 東京メトロ各線 銀座駅より徒歩7分

*会費:5,000円 美味しい酒と料理とライブ音楽が楽しめる銀座6丁目のバー

シックでモダンな雰囲気の中で大人の夜を満喫できます。♪♪♪

ピアノ伴奏で歌えます<特別サービス> / DAMカラオケ唄い放題!

【例会出席率】 在籍:17名 メーキャップ 2名 出席率 13/17 76%

出席: 11月 (メン 11名、メネット1名、ビジター1名) 計 13名

【ニコニコ】

11月例会 14,000円 (11月のニコニコは 15,19 台風被害に贈呈)

＜2019年11月 第一例会 報告＞

日時:2019年11月20日(水) 18:00~20:30
場所:東京 YMCA 東陽町センター YMCA ホール
出席:青木・浅見(隆)・浅見(ク)・柿沼・木村・古平
西澤・西本(晃)・布上(征)・根本・樋口
布上(信)メネット/ ビジター細川剛メン(東京クラブ)



今月のスピーカーは新企画として「音と映像でたのしむ名曲」と題し、樋口メンが趣味である、クラシックの名曲をYouTube からダウンロードして音はアンプから出し、画像はPCからスクリーンへ投影するという方法で見事にコンサートの雰囲気を作り、数曲のクラシックを解説しながら聴かせる、素晴らしいミニ音楽会となった。ご披露した曲は、①フィンランディア(シベリウス作曲)。ワイズソングの原曲。②交響曲・モルダウ(スメタナ作曲)チェコの連作交響詩「わが祖国」の2曲目。③行進曲・威風堂々(エルガー作曲)。英国の第二の国歌。④美しく青きドナウ(J.シュトラウスII世作曲)。そして、5曲目にアンコール曲は「星条旗よ永遠なれ」・・・感動の1時間であった。

この企画はまた、選曲を変えてテーマを考え、第2弾として再度、樋口メンにお願いしたいと思った次第。

ビジターで来られた細川メンからは、東京クラブがホストする来年1月11日の在京ワイズ新年会への誘いがあった。11月のニコニコ14,000円は台風15号、19号の被災者への支援としてYMCAに寄贈、木村主事に手渡した。(布上 記)



＜2019年11月 第二例会 報告＞

日時:2019年11月13日(水) 18:30~20:00
場所:千代田区和泉橋区民館5F 副会長 青木方枝
出席:青木・浅見(隆)・浅見(ク)・柿沼・樋口・高谷
木村・布上 8名

10月29日(火) 第30回チャリティーゴルフ委員会
18:30 東陽町/2020年4月16日(木)に決定
11月16日(土) 関東東部 第2回評議会 東陽町
出席:西澤・浅見・柿沼・布上・木村
11月24日(日) 熱海クラブ例会-DBC懇親会
＜京都パレス・グリーン・熱海＞
KKRホテル熱海 18:30~21:00 予定
会費4000円 (二次会あり~22:00)
*出席 青木・佐野・布上・西澤

11月30日(土) 第23回 ワイズメネットのつどい
11:00-15:30 会費3000円 申込11/20締め切り
日本基督教団 毛呂教会 (埼玉県入間郡毛呂山)
講演 茶道とキリスト教 講師 深尾香子
(多摩みなみクラブ会長) 出席布上N
11月20日(水) 第一例会 樋口メン担当
メンバースピーチ 「音と映像で楽しむ名曲」
~クラシックとその解説を伺う~
12月15日(日) 東京 YMCA クリスマスオープンハウス
フランクフルト焼き(250本)/甘酒と缶ビール
バザーブース1か所/3000円支払い
12月21日(土) クラブ クリスマス例会 MOMOKI
(高谷メン紹介)16:00 開始
会費 5000円/名(クラブ負担2000-)
プログラム内容 未定 ピアノ伴奏 カラオケOK
2020年1月11日(土) 在京ワイズ新年会
社・体・保にて 13:30受付 14:00-18:30 5000-
1月15日(水) クラブ新年会 北クラブと合同で
・和泉橋会館の和室 借用
・友部康志氏の落語(吉田紘子さん紹介)
講演お礼2万円折半
・会費1500円(大新特別弁当依頼)
・アルコール持ち込み可 (布上 記)

Happy Birthday

12月 浅見クミ子(メン) 西澤与子(メネット)

第23回東日本区メネットのつどい



2019年11月30日(土) 11:00-15:30
毛呂教会(埼玉県)にて参加者6部から、33名でした。
礼拝の中でお茶を点て、十字架の前に献茶。
深尾香子氏の講演で、印象に残ったのは、
「日本のおもてなしは、自分にとって大切な人のために、
自分自身が動いて、自分に代わる人にやらせるのではなく、
真心を込めて行います」という言葉でした。
皆でお茶を淹れる体験、お抹茶の風味とともにお菓子を
美味しくいただきました。
プチマルシェでは手作りのお菓子、干し柿、手編みのベスト、
酒粕、その他を販売、36,400円の売り上げでした。
ワイズメネットのつどいに参加させていただきましたことに
感謝申し上げます。(布上信子 記)

熱海の恵まれた夜



11月24日(日)晩秋の熱海は物寂しくもあり、クリスマスを前に華やいでもいた。熱海クラブ例会会場であるKKR熱海は、駅から10分余歩くと海を見晴らす高台にあった。私たちが着いた18時過ぎには、三々五々クラブメンバーが集まり出していた。会長深澤勇弘氏が熱海クラブの11月特別例会の開会点鐘を打ったのがちょうど18時半であった。



熱海クラブのメンバーに、IBCである台中クラブ、京都パレスクラブ、お隣の富士山クラブと当グリーンクラブが招待されて、会場は100名を超す参加者で熱気にあふれ華やいでいた。



恒例の開会あいさつ、ワイズソング、信条の朗読に加えて、台湾の国歌と君が代が交互に演奏され国際色溢れる開会セレモニーであった。その後、深澤熱海クラブ会長の歓迎の挨拶、台中クラブ会長 Vincent Tseng 氏、京都パレスクラブの藤松会長が感謝とお祝いの挨拶に立ち、最後にグリーンクラブ会長として私が一言お祝いを述べた。加えて、奇しくも7月のアジア太平洋地域退会で、京都パレス、熱海、マニラダウンタウンと当クラブでクワドラングル締結をしたばかりでその内3クラブが集まったことに感謝するとともに今回は熱海を軸にケイツプルクラブの例会になると話をした。そして、互いのクラブ同士のプレゼント交換があった後、小松 IBC 委員長の乾杯の音頭で会食が始まった。出たばかりのボンジョレヌーボが振る舞われて宴も盛り上がったころ、地元の名士でもあるバイオリニスト沼田園子氏、ピアニスト蓼沼明美氏の演奏が披露された。食事でいい気分になっていた上に、曲の間に語られる沼田氏のショートメッセージにも心も洗われ、満たされた気持ちになった。最後に「なだそうそう」(作詞:森山良子)を沼田氏の伴奏の下、全員で合唱できたことは印象的であった。歌詞の中に「きっといつか会えると信じ生きて行く」とある通り、またどこかで再会することを約しつつ名残を惜しみながら21時前に会場を後にした。

熱海クラブは、活性度が高く会員増強にも積極的に取り組んでおられる。またそれぞれのメンバーがクラブの枝としての役割を果たしておられることに感銘を受けた。クラブ同士の交流、連帯が今後ますます重要になるだろうことを肌で感じる事ができた。(西澤紘一 記)

関東東部 第2回評議会



表記の評議会が11月16日13:30~東京YMCA東陽町センターにて開催された。竹内書記(ひがしクラブ)の司会により金丸関東東部部長の開会点鐘で始まり、参加者全員でワイズソング、ワイズの信条を唱和した後、部長、各事業主査およびクラブ会長からの活動報告がなされた。

その中で、①今期新入会員は目標20名に対し現在7名確定②新クラブ(仮称 千葉ウエストクラブ)設立状況の進捗報告③過日の部大会会計報告とその収支残金を次期への繰越金としたい旨の報告④部のレクリエーション(神田川船の会)の台風による中止に伴い再計画の検討(当日に、第80回神田川船の会として部のCS事業資金からの支援を受けて乗船者全員に配布予定だった「記念品」を各乗船予定クラブに配布した)⑤東日本区役員会承認事項として「クラブ入会1年以内の会員に対して区大会の登録費を全額補助(約18,000円/人)する。ただしChange2020運動と連動して3年間とする。」等の報告に注目した。なお、個人的には、私も会員増強事業活動に部としても、来期の予算で「Change2020運動と連動して3年間限定でクラブ入会1年以内の会員に対して部大会の登録費を全額補助(約5~6千円/人)する」ことができるような算段をしたいと思っているが?

続いての議案審議は金丸部長が議長となり「第1号議案:第1回評議会議事録」および「第2号議案:台風19・15号被災地支援募金として関東東部よりポジティブネットYMCA募金に50,000円を献金の件」が承認された。

また、評議会終了後は、いつもの場所で金丸部長のもと懇親会が持たれ、和気あいあいの中で部の絆を強めることができ満足して帰路についた。(クラブよりの参加者:西澤会長、浅見副会長、布上書記、柿沼会計、木村主事)(次期関東東部部長 柿沼敬喜)

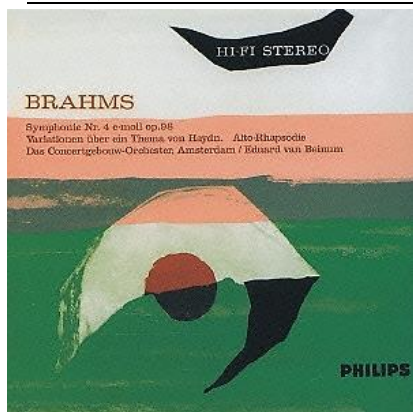
友部康志 師匠 プロフィール

名前 / 友部康志(ともべやすし)本名同じ<44歳>
 生年月日 / 昭和49(1974)年8月11日生まれ 出身地/東京都
 学歴 / 1999年3月//東京学芸大学教育学部
 N類総合社会システム科卒業
 芸歴 / 1997年4月//北区つかこうへい劇団 第5期生として入団
 2005年12月//北区つかこうへい劇団 退団
 2008年4月//TJ・CLIP 所属 2018年7月//フリー
 2019年出演作品 映画『ねぼけ』監督・脚本・衣装紀人
 体型 / 173cm・120kg/B120・W120・H120/靴28cm



2020年1月15日(水)北クラブとの合同新年会で落語をお願いした「友部師匠」のプロフィール。

「淡麗辛口のブラームス」



ブラームス作曲 (1833~1897)

交響曲第4番 短調作品98 (1885)

エドアルト・ヴァン・ベイヤム指揮(1901-1959)

ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団 (1958年録音)

ブラームス52歳のとき作曲した最後の交響曲第4番は、寂寥感たどる「渋い」曲として人気があります。冷たい風に枯れ葉が舞い散る頃、お猪口片手に一人酒が似合います。

古今東西、名演奏がひしめくなかで、私が高2の時に最初に出会ったのがこのレコードでした。日本酒に例えるなら最初に飲んだのが淡麗辛口だったからよかったのです。その後、芳醇なウィーンフィルやドロドロのカラヤン、熱爛クレンペラーらに遭遇しても夫々の良さがわかったからです。

オランダの名指揮者ベイヤムは大きな感情表現はありません。緻密で隙がなく速いテンポでどんどん進みます。第1楽章、「ため息のモチーフ」と呼ばれる冒頭は何ともロマンティックです。しかしベイヤムの演奏にはメランコリーなどありません。低音がよく鳴り、非常に質実剛健な音楽となっています。(約12分)

第2楽章はアンダンテの落ち着いた音楽、コンサートヘボウ(音楽堂)の古風な響きに魅せられます。ホルンによる第一主題は飾り気がなく淡々としています。つづく弦楽合奏による第二主題は実にしみじみと美しい。(約11分)

第3楽章は気分一新、はじめてやる気のある明るい感じのスケルツォ。やや速めのテンポできりりと引き締まった演奏は秀逸です。(約6分)

第4楽章は、バロック時代に流行ったシャコンヌといわれる変奏曲形式で作られているといわれています。たった8小節の単純な主題のあと30の変奏が繰り返され、そして最後のコーダから成ります。各変奏では、さまざまな楽器の組み合わせの妙味が楽しめるのが魅力です。変奏の切れ目がよくわからないところがありますが、まあいいや。第3楽章につづき、「切れ」のある端正な演奏で曲を締めくります。(約9分) (樋口 順英 記)

1. 台風15号と19号の被災地支援として、全国YMCAは目標額3,000万円を掲げて引き続き募金活動を行っています。東京YMCAは千曲川の決壊により大きな被害を受けた長野市に職員3名を派遣し、社会福祉法人賛育



会と協力して、災害ボランティアセンターの運営を行いました。また11月22日~24日に長野市北部でボランティアワークキャンプを実施し、医療福祉専門学校と社会体育・保育専門学校の学生、山手

学舎舎生、ユースボランティアリーダー、スタッフの計15

名が参加し、味噌醸造場や個人宅の泥かき作業をしました。今後国内のYMCAが協力し、ボランティアワークキャンプ、リフレクシュキャンプ、子ども達の心のケア等の支援活動も進めていく予定です。ワズ皆様からの募金に感謝いたします。引き続き継続的な支援にご協力をお願いします。



2. 11月15日(金)久米小百合さんによるオリーブオイルテイastingとバイブルカフェが、東陽町コミュニティーセンターとミッション推進委員会共催で開催されました。



ふだん聖書に触れたことのない方に、聖書に触れる機会をもってもらいたい。敷居を低く、そして興味をもって参加しやすい

機会をと考え、今回のカフェを実施しました。久米小百合さんは1980年前後に久保田早紀として「異邦人」などヒット曲を出した後、音楽伝道家として活動を再開し、東京YMCAでもコンサートや講演会などを行っていただきましたが、オリーブオイルソムリエの資格をとられ、テイastingと聖書とを結びつけた講座をされていることを知り、今回のイベントが実現しました。

3. 今後の主な行事

・台風被災地支援チャリティーコンサート 12月13日 (高等学院主催)

出演: 女性デュオ「nutmeg(ナツメグ)」

(早稲田奉仕園スコットホール)

・東陽町クリスマスオープンハウス

12月15日(日)東陽町センター

・新春特別午餐会 1月23日(学士会館)

卓話者: 金田喜稔氏 (日本サッカー名職会会長)

・子育て講演会 2月1日(しのめこども園)

講演者: 高野優氏 (育児漫画家)

テーマ: 「反抗期 思春期のトリセツ」

・ソシアス2019 2月11日(山手センター)

(担当主事木村 記)